

平成23年第3回小松市議会定例会質問一覧

( 6月20日 1番 ～ 10番 ・ 6月21日 11番 ～ 16番)

※ 6月20日

No. 1

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1	宮橋 勝栄	1. 公共建築物における木材の利用促進について 2. 「こまつ町家」の居住性と耐震性の向上について 3. 教科書の「開かれた採択」について
2	井田 秀喜	1. 10年ビジョンについて (1) 10年で市債残高200億円軽減について、具体策は (2) 11万人をキープするための政策は (3) 異国文化と日本文化が融合するまちとは (4) 世界が認める「こまつブランド」って何
3	木下 裕介	1. 市民の政治への関心について (1) 取り組んできた啓発活動・広報活動の結果として、今回の投票率をどう受け止めているのか (2) 「投票率向上のための施策」を検討しているか 2. 図書館機能の強化に向けて (1) 電子図書館の普及に対応して必要な体制の整備を (2) 休館日について 3. 10年ビジョン (1) 栗津駅について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
4	一川 政之	1. 東日本大震災における小松市の対応について (1) 積極的な避難住民の受け入れを 2. 雪害対策について (1) 「高齢者・障害者等屋根雪下ろし補助金」の認定基準の緩和及び対象物件の拡大を (2) 車道除雪後の歩道確保に向けての施策を 3. 「10年ビジョン」について (1) 全世帯冊子配布の意図は (2) 中山間地域(8号線以東エリア)における「10年ビジョン」の詳しい内容を
5	新田 寛之	1. 教育の情報化への取り組みについて 2. 北陸新幹線と小松空港の連携・連結について
6	吉村 範明	1. 10年ビジョンについて (1) 「たくましい」まち 『大交流時代の舞台』について (2) 「ここちよい」まち 『コミュニティを結びます』について 2. こまつのシンボルマークデザイン募集について 3. 小学校の義務教育の在り方について
7	浅村 起嘉	1. 10年ビジョン「キープ子宝15%」について (1) 目標に向けての子育て支援の具体案は (2) 子宮頸がんワクチン等の予防接種の状況は 2. エネルギー政策に対する小松市の考えについて (1) 自然エネルギーの利用促進に向けての施策は (2) バイオディーゼル燃料の使用状況は 3. 栗津温泉の活性化について (1) 入湯税を活用しては。また、どのように使われているか

順番	質問者氏名	発言通告要旨
8	梅田 利和	1. 公共施設利用の考え方について (1) イベント規模による公共施設の予約のルールについて (2) 宿泊を伴うイベントの誘致について
9	吉本慎太郎	1. 東日本大震災を受けて、小松の「福祉」「教育」を再考する (1) 地域福祉支援活動に「防災」のフィルターを ①安心通報システム事業の更なる機能の充実と市民への周知、PRを ②要援護者のための福祉避難所の現状は (2) 教育長に問う ①市内小中学校の災害における避難場所、避難経路は確立されているのか ②受け入れた震災避難児童に対する心のケアは万全だったか ③この震災で得た教訓をこれからの学校教育の中でどう反映させていくのか 2. 2011年のお旅まつりを振り返って (1) 今年の成功を受けて、来年以降も土日同時開催ができないものか (2) 九龍橋川へのごみの投棄について
10	片山瞬次郎	1. 航空プラザの大型遊具の設置と観光交流人口の増加見通し及び費用対効果・経済波及効果などについて 2. 財政改革への取り組みについて (1) 経営の視点から、公会計制度の改革を 3. 防災関連について (1) 災害時の液状化現象の認識と対策 (2) 被災者支援システムへの取り組みについて 4. 理科教育と JAXA (宇宙航空研究開発機構) との連携状況について (1) 特徴ある教育の展望は

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1 1	宮西 健吉	1. 10年ビジョンから (1) 芦城公園周辺文化ゾーンについて ① 曳山会館建設について ② 中環状線について ③ 教育センターについて (2) 小松運動公園構想について (3) 子育て支援政策について
1 2	宮川 吉男	1. 防災対策について 2. 坂本新教育長の教育方針の考えは(理念、思い) 3. 千松閣専用送迎バス廃止に伴う問題点に十分に対応されているか
1 3	川崎 順次	1. 義援金について 2. 交流人口拡大について 3. 10年ビジョンについて 4. 23年夏の中学校教科書採択について 5. LPガスの問題について (1) 学校耐震改修工事に伴う納入について (2) 震災、災害時に対する対応
1 4	橋本 米子	1. 防災に強いまちづくりについて (1) 市として原子力事故を想定した防災計画を立てることが必要と思う (2) 日本海側の海底活断層調査を県に求めるべき (3) 市の公共施設の耐震調査の拡大計画を求める (4) 東日本大震災の教訓から、市の職員の20%削減は見直しを (5) 安宅海岸河口の梯川右岸導流堤転落防止柵の設置を 2. 命を大切にす福祉のまちづくりについて (1) 3年連続の国民健康保険税値上げ計画は中止し、一世帯1万円の引き下げを求める (2) 千松閣の訪問入浴サービス事業の撤退について (3) 航空プラザの大型遊具設置について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
15	表 靖二	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 和田市政の成果について、民間的手法に関して</li><li>2. 栗津駅舎の整備と今後の方針について</li><li>3. 栗津温泉の振興と方策について</li></ol>
16	杉林 憲治	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 10年ビジョンについて<ol style="list-style-type: none"><li>(1) ビジョン実現にどのくらいの財源が必要か。その見通しは</li><li>(2) 主な目標値の達成は可能か</li></ol></li><li>2. 交流人口の拡大と今後の方向性<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 北陸新幹線金沢開業と広域観光の取り組みについて</li><li>(2) 産業観光の現状と今後の対応</li><li>(3) 観光大使（特使）を設けたらどうか</li></ol></li><li>3. 企業の新分野進出について</li><li>4. 伝統文化の次代への継承について</li></ol>